

そんなショッピングモールですが、前回行ったときはあまり奥の方まで行かなかったので、今回はぐりと一周回って見ることにしました。

入口を入るとすぐに、ABCストアやお土産屋さんなどの雑貨店があり、そこを抜けると噴水や異国情緒あふれる怪しげな商店街が見えてきます。目的の『ロブスター・ミー』を探しましたが中々フードコートに辿りつけません、途中、日本でも行列が出来るほど有名なポップコーン店『ギャレット』を発見、しかしここはガマンして先に進みます。

商店街全体の2／3くらい歩いたところで、ついに『ロブスター・ミー』を見つけて歓喜！早速、メニューを見て一番人気の『ロブスターロール』を注文、ファーストフード店なのに高級食材のロブスターをふんだんに使ったロールなだけに、コールスロー付で1個約2100円、あまりの高額さに流石に2つは注文できずに、二人でシェアして食べました(@_@)で、お味のほうは…確かに美味しい〜美味しすぎるう〜 少しずつ噛みしめながら二人で味わいました♪



＜ついに発見！ロブスター・ミー＞



＜ロブスターロールは絶品☆＞

お腹は満腹にはならなかったものの満足度は120%、続いてショッピング開始、『USPOLO』の店に入ってみると、その品揃えの多さとプライスダウンにひかれ沢山買ってしまいました(^_^)

ショッピングにも大満足し、残りの胃袋を満たすべく、ポップコーンを食べに『ギャレット』に戻りました。ギャレットは、アメリカのシカゴ発祥で65年以上品質を守り続けている有名店で、契約農家による最高品質の大粒のトウモロコシのみを使用し、ノンオイルでエアポップさせたものを濃厚なチェダーチーズをたっぷり溶かしたソースと絡めた代表作「シカゴミックス」を始め、キャラメル、アーモンド、プレーンソルトなど数種類の中からチョイスすることができます。



＜絶品ポップコーンのギャレット＞



＜大量のポップコーンからチョイス＞

シカゴミックス、キャラメル、アーモンド、プレーンソルトの味見をさせてもらい、シカゴミックスは美味しかったけど、あまりにもチーズが濃厚過ぎて全部食べる自信がなく、ソルトは定番過ぎるのでキャラメルを注文し、その美味しさに舌鼓しながらお腹いっぱいになるまではお張りしました！

ギャレットのポップコーンに大満足し、時計を見ると早くもPM3時過ぎになっていたの、宿泊ホテル付近のニューフォーコーナーに戻って迎える時間までいっぱい遊びました。

気温40℃越え灼熱のベガスで日中外を歩くのは無理、帰りもトラムに乗り、ハードロックカフェ、ワールドオブコカコーラ、M&Mチョコのテーマショップ、ROSS、お土産雑貨のグランドキャニオンなどストリップ沿いの繁華街のショップを歩き回りました。しばらくショッピングを楽しみ、お腹がすいてきたので最後の夕食は何にしようかと思索した結果、「昨夜もヘビーだったため、軽いものにしよう」と決定、前回と同様にフードコートで最後の晩餐は済ませることにしました(^_ ^)



<ニューフォーコーナー>



<このTシャツ買っちゃいました！>

M&Mの横にある『ShowCasefoodCort』は24時間営業のフードコートで、Subwayやパンダエクスプレス、Sharro、デイリークイーン、Wendy'sなど世界中で有名なファーストフード店が8店舗あり、何を食べるか迷ってしまいます(*´ω`) またアスセサリー店や似顔絵の店なども入っていました。

結局、Sharroでピザとグリーンサラダを、あすかはまだお腹があまりすいていないということで、DQのアイスでめました。



<2Fにあるショーケースフードコート>



<最後の食事は質素にピザで締めました>

お腹も満たされ、もう少し時間があつたのでプラプラしていると、フードコートのすぐ近くに前から気になっていたネオンが目にとまりました(@_@)

白いネオンは『Marshalls』、どうやら店は地下のようで、ネオンの真下から地下にエスカレーターを使って降りてみました。Marshalls についてあとで調べて見ると、「オフ・プライス・アパレル・リテイラー」という、「名の通ったブランド商品を一括大量仕入で安く入手し、デパートなどよりも大幅に安く販売する形態の店」として、何とアメリカで800店舗以上展開している有名店でした(@_@)



<お土産雑貨屋のグランドキャニオン>



<Marshalls で掘り出し物GET♪>

店内は、想像以上の広さで洋服やバックをはじめシューズ類の品揃えが凄く、ナイキやアンダーアーマーなどのお洒落なシューズが沢山ありましたが、なにせここはアメリカ、サイズがとにかくデカイ(T_T) 日本サイズで29cm以上のものがほとんどで、中には35cmくらいのものもありビックリ、次男の里於のお土産に買って帰りたいけどサイズがなく諦めかけていると、ここではやや小さめのアンダーアーマーを発見！サイズはそれでも29.5cm里於の足のサイズは28cmくらいなのでどうかnaoと思ひ、とりあえず自分(25.5cm)が試しに履いてみると作りがやや小さめだったのでこれなら大丈夫じゃないかと思ひ購入しました(*^^)v

集合時間ギリギリまで遊び、ガイドとの待ち合わせ場所のホテルのロビーに向かい、預けていたスーツケースを受け取り、空港までの帰り道もマイクロバス程ある大きな車に自分達二人のみを乗せ、運転手も日本人(実家はかなりの資産家でギャンブル中毒らしくラスベガスに来ているそうです…ガイド談)だったので、ガイドさんと4人でベガスの色んな裏話を話しながら20分程でマッカラン空港に到着、荷物検査を済ませ入国審査も無事終了、約2時間近く時間があつたので、軽くスロットマシーンをしたりガイドさんが最後まで付き合ってくれたので色んな話をしながらフライト時間が来るのを待ちました。帰りの飛行機もKA(アメリカでは大韓航空をそう呼びます)、ソウル乗り継ぎで福岡空港に予定通り7/19の朝9時過ぎに到着、長いようであつという間のラスベガス旅行が終わりました <完>



<空港で最後のスロット>



<いいガイドさんでした>



<今回のベガス戦利品>